

令和7年度

日本語教室

ボランティア研修

経験者向け講座



～実践例から学ぶ、日本語ゼロ初級者対応と地域連携～

日時 令和7年

10月13日 月・祝

13:00～15:30

(入室開始 12:45)

開催方法 オンライン (Zoom使用)

近年、日本語教室に参加する外国人学習者の背景やニーズは、ますます多様化しています。日本語教室の役割も、教室内にとどまらず、地域社会との連携によってさらに広がりを見せています。

本講座では、日本語をまだほとんど話せない「ゼロ初級者」が安心して学べる環境づくりの工夫と、地域の団体や機関とつながることによる教室の可能性について、実例をもとに学び合います。この機会にぜひ、お気軽にご参加ください。

受講料
無料

- 事前申込制 -

対象

- (埼玉県内在住/在勤/在学の) で以下のいずれかに該当する方
- ・ 地域の日本語教室でボランティア活動の経験がある方
 - ・ 外国人住民の日本語支援に関する経験がある方

定員

100名 (先着受付)



詳細・お申込み方法については、裏面をご覧ください。

プログラム

1

13:00～13:50 テーマ① 日本語ゼロ初級者への対応

- ・日本語が全く話せない学習者が安心して学べる環境をつくるには？

講師：松尾 恭子 氏

埼玉県地域日本語教育コーディネーター/こども日本語学習クラブコーディネーター/公益社団法人国際日本語普及協会 所属/
埼玉大学 地域日本語教室との連携・調整役

事例紹介 日本語話そう大久保東ともだち 代表 浮池 順子 氏

2

13:55～15:05 テーマ② 日本語活動と地域連携

- ・身近な地域の団体や機関とつながり、日本語教室の可能性を広げる方法とは？
実例をもとに考えよう！

事例紹介：

- ・自治会とのつながり：吉川市国際友好協会 理事 郭 育子 氏
- ・学校とのつながり：NPO法人Living in Japan 代表理事 築瀬 裕美子 氏
- ・外国人コミュニティとのつながり：三郷市国際交流協会 日本語教室代表 アサン バドルル 氏
スタッフ 成田 眞一 氏

3

15:05～15:30 参加者同士で意見交換 / まとめ

- ・少人数グループで、参加者同士で意見交換を行います。

進行：松尾 恭子 氏

参加申込方法

下記二次元コード、または下記URLの申込みフォームより
お申し込みください！

申込フォームURL <https://x.gd/SaW89>

お申込み〆切：10月8日（水）

- ※ 定員に達し次第、受付終了いたします。
- ※ お申込みをされた方には、受付完了メール
及び後日ご案内メールを送信いたします。



さいたまっち
コバトン

お問合せ先 （公財）埼玉県国際交流協会



TEL 048-833-2992

Eメール jigyo@sia1.jp

WEB <https://sia1.jp/>



文部科学省

この事業は令和7年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業として実施しています。